

オンラインと教室で同時開催（講師はオンライン）



「ブラックホール研究の最前線 2022」シリーズ



巨大ブラックホールから噴き出す
ジェットの様相 (NASA 提供)

2017年のノーベル物理学賞は、世界初の重力波の検出に対してアメリカのLIGO(ライゴ)チームの3名に贈られました。約13億光年のかなたで、それぞれが太陽の約30倍の重さを持つ双子のブラックホールの衝突によりつくられた重力波でした。また、2020年のノーベル物理学賞は、ブラックホールについての先駆的な理論研究と、我々の銀河の中心にあると考えられる太陽質量の約400万倍もある巨大ブラックホールの候補天体の観測的研究の成果が評価されたものです。本シリーズでは、これらノーベル賞を受賞した研究をはじめ、ブラックホールの最新の研究をわかりやすく解説いたします。(郡和範・記)

※各回のスケジュールは裏面をご覧ください

日 時 2022年 5/28、7/16、8/20、9/3、9/10、9/17 6回
土曜日 15:30 ~ 17:30
受講料 会員 19,800円(入会金は5,500円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)
一般 26,400円
設備費 990円
※入会金・受講料・教材費等は消費税10%を含む金額です。

※ご入会の優待制度をご利用の方はお申し出ください。

※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

 朝日カルチャーセンター

<新宿教室>

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル

Tel:03-3344-1945

<https://www.asahiculture.io/>

日程	講座名	講師名
第1回 5/28(土)	ブラックホールとは何か	高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所理論センター博士研究員 伊形 尚久
第2回 7/16(土)	ブラックホールの影を撮影! M87 銀河の超巨大ブラックホール	国立天文台教授 本間 希樹
第3回 8/20(土)	私たちの銀河系の中心に 潜む巨大ブラックホール	大同大学教養部物理学教室教授 斉田 浩見
第4回 9/3(土)	X線で見えた! 躍動する ブラックホール	東京大学名誉教授 牧島 一夫
第5回 9/10(土)	ついに重力波を発見! ブラックホールの衝突	東京大学宇宙線研究所重力波・ 高エネルギー天体グループ助教 川口 恭平
第6回 9/17(土)	原始ブラックホールと宇宙 誕生の秘密	高エネルギー加速器研究機構・准教授 郡 和範 ※シリーズ監修

<オンライン注意事項>

・本講座は教室でも、オンラインセミナーアプリ「Zoom」ミーティングを使ったオンラインでも、受講できるハイブリッド講座です（講師はオンライン）。パソコンやタブレット、スマートフォンでも配信を見ることができます。教室ではプロジェクターに投影した映像で受講いただきます。

・本講座はメール登録のある受講者全員に後日アーカイブ動画（1週間限定配信）のリンクをお送りいたします。期間内は受講者は何度でもご視聴いただけます。

・配布資料がある場合はメールでご案内いたします。郵送はしていません。

・開講日の前日夜までにメールアドレス登録のある受講者の皆様に講座視聴 URL とパスワード、および受講のご案内をメールでお知らせいたします。弊社からのメールが届かない事象が発生しておりますため、モバイルメールアドレス（docomo、au、SoftBank、Y!mobile など）はなるべく使用しないようお願い申し上げます。メールが届かない場合は asaculonline001@asahiculture.com までお問合せください。

・Zoom のソフトウェアを必ず最新版にアップデートの上ご覧ください。

・ネット環境による切断やその他アプリの障害が起きた場合には、当社は責任を負いかねます。またやむを得ない事情により実施できなかった場合は、受講料の全額をお返しいたします。

・第三者との講座 URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、講座で配布した教材を受講目的以外で使用することは著作権の侵害になりますので、固くお断りいたします。

・オンライン講座の申し込みは WEB 決済のみで承ります（開講日前日まで）。キャンセルは開講日の4日前まで承ります（手数料 550 円）。キャンセルの場合は asaculonline001@asahiculture.com までご連絡ください。その後のキャンセルはできませんのであらかじめご了承ください。